さいたま **日本共産党**No.833 2019.3.24 **市議団** ニュース

日本共産党さいたま市議会議員団

TEL 048-829-1811 FAX 048-833-8165 http://www.jcp-saitama.jp/

発

山崎 あきら 神田よしゆき 戸島 よし子 とりうみ敏行

久保 みき もりや干津子 松村 としお 大木 学

2月議会 議案・請願討論

国の悪政の防波堤として 一市民負担の軽減を



について、「8%への増税以来の景気低迷が続いている。毎月勤労統計調査結果の不正、 景気動向指数速報値の下方修正と、増税の前 提が根幹から総崩れしている。市民の所得も 減っており、日本チェーンストア協会など業 界の反対もあり、先行き不透明ななかで条例 改正は時期尚早」と反対しました。

また、「国民健康保険税条例」については、「2年連続値上げ。40代4人家族で所得300万円では6900円の値上げになる。所得のうち国保税が47万5800円で16%を占める重い負担。県への納付金が減ってい

2月議会最終日の3月8日、戸島よし子 市議が党市議団を代表して議案・請願に対す る討論をおこないました。

議案では、「消費税率引き上げに伴う条例」

■ 2019 年 2 月議会の請願に対する各会派の態度(○=賛成、×=反対)

党市議団が紹介議員になった請願	共産	立憲国民	自民	公明	自民真政
後期高齢者の医療費 1 割負担の継続を求める意見書の提出を求める請願	0	×	×	×	×
生活保護基準引き下げ中止と「夏季加算」の実現を求める請願	0	×	×	×	×
消費税 10%中止の意見書提出を求める請願	0	×	×	×	×
子どものインフルエンザワクチン接種にかかる費用の助成を求める請願	0	×	×	×	×
辺野古埋め立ての土砂投入中止を求める意見書提出に関する請願	0	×	×	×	×

[※]党市議団は市長提出議案 74 件(うち予算議案 36 件)のうち 57 件に賛成 (77%)、17 件に反対 (23%) しました。

日本共産党をのぼしてくらしに希望を

日本共産党さいたま市議団の4年間の実績

国民健康保険税の都道府県化に伴う大幅値上げを抑えました 就学援助の入学準備金を入学前に前倒し支給に 第3子以降の保育料はきょうだいが卒園しても無料に 中学校特別教室にエアコン 100% 設置へ 障害者グループホーム運営費補助制度を創設 無謀な国際会議場誘致ストップ



政令市3位の 財政力で



- ●水道料金の引き下げ 黒字やため込み金を市民に還元すれば引き下げられます
- ●国保税をサラリーマン並みに引き下げ 一兆円の公費負担で重すぎる負担を軽減します
- ●介護保険、サービス利用料の負担軽減 国の負担割合も大幅に引き下げます
- ●コミュニティバス・乗り合いタクシーの拡充 運賃・運行コース・時間帯・便数なども改善します
- ■認可保育所・学童保育の増設 保育士・学童保育指導員の処遇改善も進めます
- ●住宅リフォーム助成制度の創設 県内ではすでに 25 市で実施しています

るのに値上げは必要ない。被保険者が減り税収が減るが、支出の医療給付費も2.3%減る。 今年度並みに6億円一般会計から繰り入れれば値上げしなくても済む」と反対しました。

「市立病院設置等の条例」改正については「市立病院の建て替えによって、特別病室(差額ベッド室)を159室に、現在の2.8倍に増やす。差額ベッド代も、3000円~1万円を3倍以上の1万円~3万円と高額の設定。庶民の手の届かないものになる。公立病院として市民が利用しやすい病院であるべき」と

反対しました。

その他、「舘岩少年自然の家条例」については、教育施設の使用料に消費税を転嫁することに反対。「同和対策審議会条例」については、国の法改正によって同和行政は終結しているとして所管替えに反対。いずれの議案も立憲・国民、自民、公明、自民真政の賛成多数で可決されました。

請願については、別表のとおり、採択を主張し討論しましたが、日本共産党を除く政党会派の反対で、不採択となりました。

予算委員会(企業会計)

高すぎる 上・下水道料金の値下げを

2月28日の予算委員会で、松村としお市議 が上・下水道会計予算について質問しました。

水道会計の累積資金剰余金(内部留保)は 2017年度決算で113億円。2018年度末見込 みで88億円です。ところが、もともとの計 画では2018年度末に22.5億円になっている はずでした。

松村 累積資金剰余金について、計画との差 がある理由は。

市 経営努力や契約差額で差が生じた。配水 場や老朽管の更新、耐震化を進めるために 必要な水準。

松村 2020 年度には 11 億円程度まで減る のが元の計画だ。もっと少なくても大丈夫 なのではないか。

市現状の水準が必要。

松村市議は「計画に比べ累積資金剰余金が 大きいではないか。市民のくらしは厳しい | と指摘して値下げを求めましたが、市は拒否 しました。

さらに下水道料金についても、さいたま市 誕生からくり返しの値上げで1.9倍にもなっ たことを明らかにして、高すぎる料金の値下 げを求めました。



経済的格差をもち込むな

もりや千津子市議は病院会計予算について 質問しました。

本会議や保健福祉委員会での議案質疑のな かで、市立病院は2019年1月の新病院開 院にともない、特別室(差額ベッド室)を 57室から159室へと一気に2.8倍に増やし、 利用料金も1万円、1万5000円、3万円 と高額な設定になることが明らかになりまし

もりや市議は、新病院開設後に特別室使用 料金の収益が約1億円にのぼることから、「特 別室を増やすことで他の病床数を圧迫するだ けでなく、自治体病院に経済的格差を持ち込 むことになる。利用にあたっては患者にてい ねいな説明をおこない、できるだけ市民負担 を増やさない努力をすべき」と要望しました。

予算委員会 (保健福祉委員会)



2月26日に開かれた予算委員会で、久保 みき市議が保健福祉委員会所管の質問をおこ ないました。

はじめに久保市議は、党市議団が粘り強く 求めてきた障害者グループホームの市単独補 助の予算がついたことを歓迎し、利用者の家 賃補助について求めました。市は、「国に助 成額の増額を要望しつつ、他政令市の状況を 研究する」と答弁しました。

また、市が福祉避難所の指定を1施設と 結んだことを評価した上で、本来は5000 人分必要な福祉避難所が、約1000人分し か確保できていないと指摘しました。市は、 「有料老人ホームやサービス高齢者住宅など にあたり、さまざまな工夫で福祉避難所を増 やす」と答弁しました。

また、介護保険の総合事業については、通所・ 訪問合わせて585事業所のうち、基準緩和 のサービス A をおこなっているのは 107 事 業所しかないことが明らかになりました。久 保市議が、今後国が要介護 1・2 まで広げる 動きについて質すと、市は「利用者が必要な ケアを受けられ、事業所に混乱が生じないよ う国へ要望している」と答弁しました。

また、児童虐待問題について千葉県野田市 の事件にふれ、一時保護から家庭に戻した後 の支援について質問。市は「児童を家庭に戻 した後は定期的に家庭訪問し、地域や学校に 見守りを依頼している」と答弁しました。あ わせて、本市の児童相談所職員一人あたりの 受け持ちが平均67件(全国平均40件)と 多いことから、職員増とともに人口50万人 に 1 カ所が望ましいとされている児童相談 所の増設を求めました。

あなたの身近な議員です





















山崎あきら 神田よしゆき 戸島よし子 とりうみ敏行 久保 みき もりや千津子 松村としお 大木 学